

すがすがしい若葉の季節となりました。桜の見ごろが例年よりも早かったものの、大型連休中は各地で賑わいを見せていたようです。一方、4月に発生した熊本・大分を中心とした地震では甚大な被害が出ており、日ごろからの災害に対する備えの重要性を改めて考えさせられたのではないのでしょうか。未だに余震が続いており、復旧にはまだまだ時間がかかるとおられますので、直接的な支援は難しくとも応援する気持ちを持ち続けたいものです。

青森県栄養教諭・学校栄養職員研修会並びに総会

4月28日(金)青森県総合社会教育センターで開催されました。

午前は開会の後、田子町学校給食センター 小川 祐佳 栄養教諭、八戸市立学校西地区給食センター 芦村 香南 栄養士、外ヶ浜町学校給食センター 浅利 由美子 栄養教諭による研究発表が行われ、続いて、県教育庁スポーツ健康課 川井 陽子 指導主事と県学校給食会 坪田 博幸 課長による平成28年度の学校給食関連事業等についての説明がありました。



午後は、淑徳大学看護栄養学部 田中 延子 客員教授による「栄養教諭・学校栄養職員が実施すべき個別指導の在り方」の講演が行われました。自施設における基準量を作成することで個別指導につなげ、指導を行う際にはそれぞれの児童・生徒の状態を考慮した達成可能な目標を設定し、段階的な解決を目指していくことが重要であるとのことでした。

最後に青森県学校栄養士協議会定期総会が行われ、今年度は改選期にあたるため役員改選が行われ、会長には青森市中学校給食センター 佐藤 正子 栄養教諭が、副会長には青森県立盲学校 小島 良子 栄養教諭、板柳町立板柳中学校 木村 雪乃 栄養教諭、五戸町立学校給食センター 柴田 雅代 栄養教諭の3名が選出されました。

県産野菜について 6月のふるさと産品給食の日にもどうぞ！

★現在在庫切れの製品の製造時期について

×トマトピューレ (つがる市産) 8月製造予定

×ごぼう (十和田市産) 千切り、ささがき 製造未定

☆上記以外の県産野菜の在庫数量について (5月末予定数量)

○小松菜 (十和田市産)・・・200kg

○ほうれん草 (十和田市産)・・・140kg

○ブロッコリー ミニフローレットカット (つがる市産)・・・770kg

○ブロッコリー 茎ダイスカット (つがる市産)・・・19kg

○かぼちゃ (十和田市産) 乱切り…262kg

〃 ダイスカット…420kg

〃 ペースト…20kg

○カリフラワー (十和田市産)・・・60kg

○アスパラカット (つがる市、西津軽郡産)・・・22kg

○嶽きみホール (弘前市産)・・・500kg

※数量・価格等の詳細については当給食会へ御確認ください。